

別表第1（第5条関係）

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 20 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	たざわ湖まつり開催費補助金						
担 当 課 係 名	観 光 課		観 光 係		作成者	三浦正紀	
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	歴史と自然が織りなす交流拠点のまち				総合計画の ページ	
	基本計画	観光誘客体制の整備と観光資源の掘り起こし					
	主要施策	テンミリオン計画の推進				29	
予 算 費 目	一般 会計		7 款 商工費		1 項 商工費		3 目 観光費
事 業 期 間	平成 年度 ～ 平成 年度			新規／継続の区分		継続	
性 質 区 分	☐ 市民サービス ☐ 公共事業 ☐ 施設維持管理 ☒ 補助金 ☐ 内部管理						
根 拠 法 令 等	仙北市補助金等交付規則						
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務						
運 営 方 法	☐ 直 営 ☐ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☒ 補 助						

【事務事業の実施内容】

事業の対象（誰のため・何を）	田沢湖に古くから伝わる「たつこ伝説」を市民に継承し、それにちなんだ龍神祭りを広く市内外に紹介する。
事業の目的・意図（どういう状態にしたいのか）	龍神祭りを紹介し観光客の誘致を図り、地域の振興と活性化に寄与することを目的とする。
事業の内容（どのような業務、活動を行うのか）	辰子屋敷神事、生保内節踊り、双龍の出会い、たざわ湖花火 など アトラクション（たざわ湖T A Z K O音楽祭、超神ネイガーション、おまつり屋台村）

【事務事業の推移】

	項 目			単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績	
効果	活動指標	観光客数	目標	人	15,000	20,000	22,000	
			実績	人	11,700	20,000	22,000	
			達成度	%	78.0%	100.0%	100.0%	
	成果指標	観光客数対前年比	目標	%	100.0	133.3	110.0	
			実績	%	55.7	170.9	110.0	
			達成度	%	55.7%	128.2%	100.0%	
投下コスト	項 目		総事業費		18年度決算額(千円)	19年度決算額(千円)	20年度決算額(千円)	
	事業費（人件費を除く）(A)				1,500	2,000	2,000	
	人 件 費 (B)		—		79	81	79	
	職 員 数		—		0.01	0.01	0.01	
	職 員 平 均 人 件 費		—		7,853	8,071	7,925	
	(A) + (B) 投下コスト				1,579	2,081	2,079	
	財源内訳	国 庫 支 出 金				0	0	0
		県 支 出 金				0	0	0
		地 方 債				0	0	0
		そ の 他				0	0	0
		一 般 財 源				1,579	2,081	2,079
	単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		—		135	104	95
市民1人当たりのコスト(円)		—		50	66	67		

【事務事業の今までの成果】

伝説に基づいた迫力ある双龍や各種イベントアトラクションは、県内外から観光客を集め周辺地域にも大きな経済効果をもたらした。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	ポスター、チラシによる啓発活動。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	地域や宿泊施設関係者の祭りへの意識向上（当事者意識）

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性	判 定 に 至 っ た 理 由
C 1	A 現状のまま継続（実施）	演技者の不足（後継者不足）
	B 1 見直しの上で継続（拡大）	
	B 2 見直しの上で継続（手段改善等）	
	B 3 見直しの上で継続（縮小）	
	C 1 大幅な見直しの上で継続（拡大）	
	C 2 大幅な見直しの上で継続（手段改善等）	
	C 3 大幅な見直しの上で継続（縮小）	
	D 休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	
	E 終了（完成及び目的を達成し終了した事業）	

※一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

地域の少子高齢化に拍車が掛かり、演技者が不足していることから、出し物（龍）の軽量化を図り、訪れてくれる幼児等でも担げるような物にし、一般参加型への移行が必要とされる。

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
C 2	祭りの担い手不足という課題の克服が求められます。地域住民や関係者の参加確保等、実行体制の見直しが必要と考えます。現状の体制のままで、拡大方向へ見直すことは困難とみられます。

